

# 津南町 下水道事業経営戦略【概要版】①

## 1. 経営戦略策定の背景、策定及び改定の目的

津南町（以下「本町」という。）の下水道事業を取り巻く経営環境は、施設の老朽化に伴う更新投資の増大、人口減少に伴う使用料収入の減少等により、厳しさを増しています。こうした中、将来にわたって住民生活に必要なサービスを安定的に提供していくため、平成 29（2017）年 2 月に、「津南町特定環境保全公共下水道事業経営戦略」及び「津南町農業集落排水事業経営戦略」を策定しましたが、このたび両事業の経営戦略を見直し、更なる経営基盤強化と財政マネジメント向上に向け、「津南町下水道事業経営戦略」として統合・改定するものです。計画期間は、令和 8（2026）年度から令和 17（2035）年度の 10 年間とします。

## 2. 事業概要

本町の下水道事業では、特定環境保全公共下水道事業は下船渡地区を中心として、広範囲にわたり事業を実施しています。また、津南浄化センターを信濃川右岸に設置し、汚水処理を行っています。農業集落排水事業は苗場地区、三箇地区、上田地区、上郷地区、寺石地区、見玉地区、所平地区、反里地区で行い、7 箇所の処理施設で運用しています。

## 3. 経営状況分析

本町では、総務省が推進する経営の「見える化」の一環として、経営状況を示す経営比較分析表の公表を行っています。

- 収益的収支比率：100%以上で単年度の収支が黒字であることを示す指標

$$\text{基本算式：総収益} / (\text{総費用} + \text{地方債償還金}) \times 100$$

- 経費回収率：使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標

$$\text{基本算式：下水道使用料} / \text{汚水処理費(公費負担分を除く)} \times 100$$

経営比較分析指標	収益的収支比率	経費回収率
特定環境保全公共下水道事業	88.14%	67.78%
農業集落排水事業	79.18%	47.44%

※令和 5（2023）年度実績

両事業において収益的収支比率と経費回収率が 100%を下回り、汚水処理に係る経費を使用料で賄うことができていません。これは一般会計の繰入金による赤字補填で収支を黒字に保っているからであり、改善が必要な状況です。

## 4. 今後の予測

### (1) 使用料収入の予測

今後の使用料収入は、両事業共に水洗便所設置済人口の減少に伴い、使用料収入も減少していく見込みです。

特定環境保全公共下水道事業	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
使用料収入(千円)	100,908	99,456	97,982	96,443	94,903	93,738	92,572	91,362	90,109	88,855
水洗便所設置済人口(人)	4,588	4,522	4,455	4,385	4,315	4,262	4,209	4,154	4,097	4,040

農業集落排水事業	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
使用料収入(千円)	34,274	33,576	32,895	32,198	31,501	30,920	30,371	29,790	29,226	28,645
水洗便所設置済人口(人)	2,064	2,022	1,981	1,939	1,897	1,862	1,829	1,794	1,760	1,725

### (2) 今後の事業の予定

本経営戦略の計画期間内において、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業ともに、老朽化対策工事、耐震対策工事等を予定しています。令和 17（2035）年度までの工事予定は以下投資計画のとおりです。計画期間内における工事費用として特定環境保全公共下水道事業は約 4 億 7 千万円、農業集落排水事業は約 8 千万円を想定します。

#### ■今後の投資計画・財源計画

##### 〈特定環境保全公共下水道事業〉

(単位：千円)

科目	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	合計
建設改良費	43,326	44,193	45,077	45,978	46,898	47,836	48,792	49,768	50,763	51,779	474,410
財源内訳											
国・県補助金	20,714	21,128	21,551	21,983	22,423	22,871	23,328	23,794	24,270	24,756	226,818
企業債	22,322	22,775	23,236	23,705	24,185	24,675	25,174	25,684	26,203	26,733	244,692
工事負担金	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	2,900
財源合計	43,326	44,193	45,077	45,978	46,898	47,836	48,792	49,768	50,763	51,779	474,410

##### 〈農業集落排水事業〉

(単位：千円)

科目	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	合計
建設改良費	8,674	7,411	7,560	7,711	7,865	8,022	8,183	8,347	8,513	8,683	80,969
財源内訳											
国・県補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債	8,384	7,121	7,270	7,421	7,575	7,732	7,893	8,057	8,223	8,393	78,069
工事負担金	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	2,900
財源合計	8,674	7,411	7,560	7,711	7,865	8,022	8,183	8,347	8,513	8,683	80,969

## 5. 経営の基本方針と目標

### (1) 経常収支比率 100%以上の維持

令和 5（2023）年度の収益的収支比率は 100%を下回り、収支は赤字となっています。令和 6（2024）年度以降の法適用化に伴い、経営比較分析表の指標が収益的収支比率から経常収支比率へと替わりました。今後の計画期間内において、経常収支比率 100%以上の維持を目指します。

- 経常収支比率：100%以上で単年度の収支が黒字であることを示す指標

$$\text{基本算式：(経常収益} / \text{経常費用)} \times 100(\%)$$

### (2) 他会計繰入金の削減と経費回収率の向上

経費回収率は令和 5（2023）年度現在 100%を下回り、汚水処理費用を使用料収入で賄えていない経営状況です。また公費負担以外の基準外繰入金に関する部分は、税金の公平性の観点から削減していくことが求められます。今後の計画期間内においては、収入増加や経費削減等の経営努力をしながら基準外繰入金を削減しつつ、経費回収率の向上を目指します。

### (3) 経営戦略の定期的な見直し

人口減少に伴い使用料収入の減少が見込まれるとともに、既存施設の老朽化が進むなかで、今後の施設の更新需要や処理水量、財務状況等の検証を行い、経営戦略を概ね 5 年ごとに見直し、改定することとします。

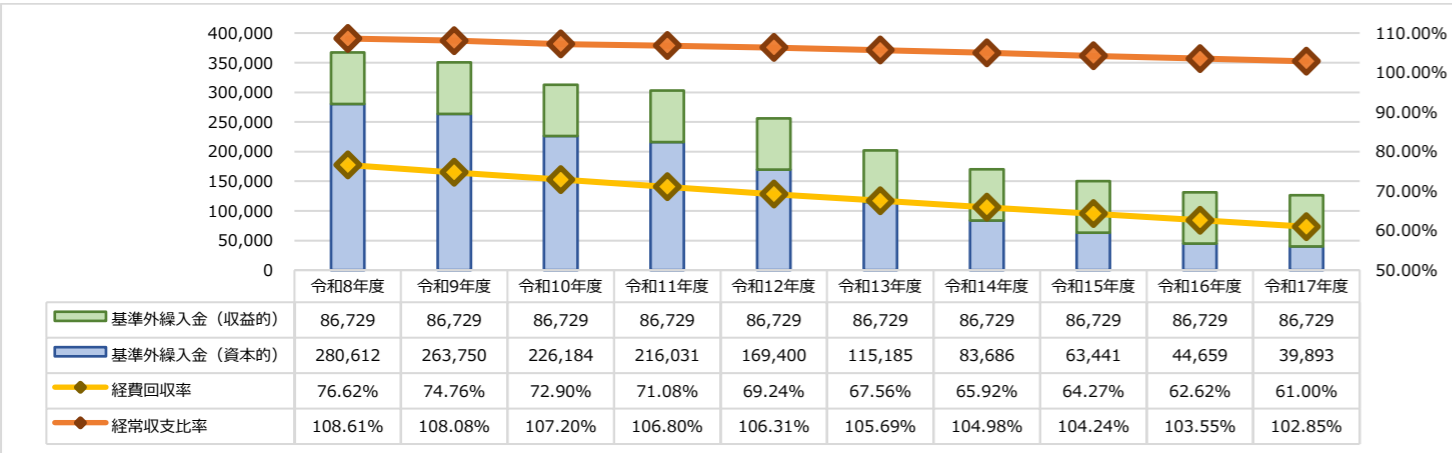
### (4) 弾力的な使用料の見直し

経営戦略の進捗検証と同時に、将来にわたって経常収支比率 100%以上を維持し、経費回収率を 100%以上とすべく、適正な使用料について検討を行います。

6. 投資・財政計画（シミュレーション）

【現状予測に基づく投資・財政計画（2事業合算）】

（単位：千円）



経常収支比率は100%以上を維持できる見通しですが、人口の減少に伴う使用料収入の減少と、物価上昇に伴う汚水処理費の増加により、経費回収率が減少していきます。基準外繰入金の削減と経費回収率の向上が今後の課題であるため、課題の改善に向けた投資・財政計画をシミュレーションパターンで検討しました。

【シミュレーションパターン①】

令和10（2028）年度より収益的収支分の基準外繰入金を削減  
 （特定環境保全公共下水道事業：0円 農業集落排水事業：20,000千円削減）  
 令和10（2028）年度に35%使用料収入を増加

- 基準外繰入金：令和10（2028）年度より特定環境保全公共下水道事業の基準外繰入金（収益的収支分）は0円となり、農業集落排水事業の基準外繰入金（収益的収支分）は20,000千円削減できます。
- 経常収支比率：経常収支比率は計画期間内で100%以上を維持できます。
- 経費回収率：経費回収率は計画最終年度の令和17（2035）年度で20.92%向上し、81.92%となります。

【シミュレーションパターン②】

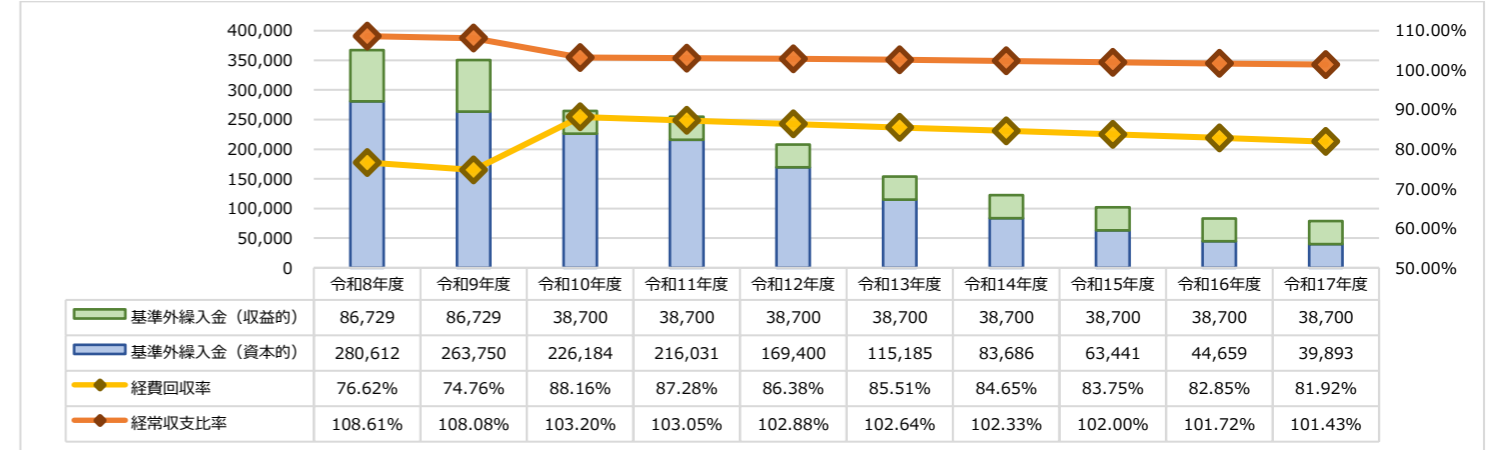
令和10（2028）年度より収益的収支分の基準外繰入金を削減  
 （特定環境保全公共下水道事業：0円 農業集落排水事業：20,000千円削減）  
 令和10（2028）年度に25%使用料収入を増加  
 令和15（2033）年度に10%使用料収入を増加

- 基準外繰入金：令和10（2028）年度より特定環境保全公共下水道事業の基準外繰入金（収益的収支分）は0円となり、農業集落排水事業の基準外繰入金（収益的収支分）は20,000千円削減できます。
- 経常収支比率：経常収支比率は計画期間内で100%以上を維持できます。
- 経費回収率：経費回収率は計画最終年度の令和17（2035）年度で21.49%向上し、82.49%となります。

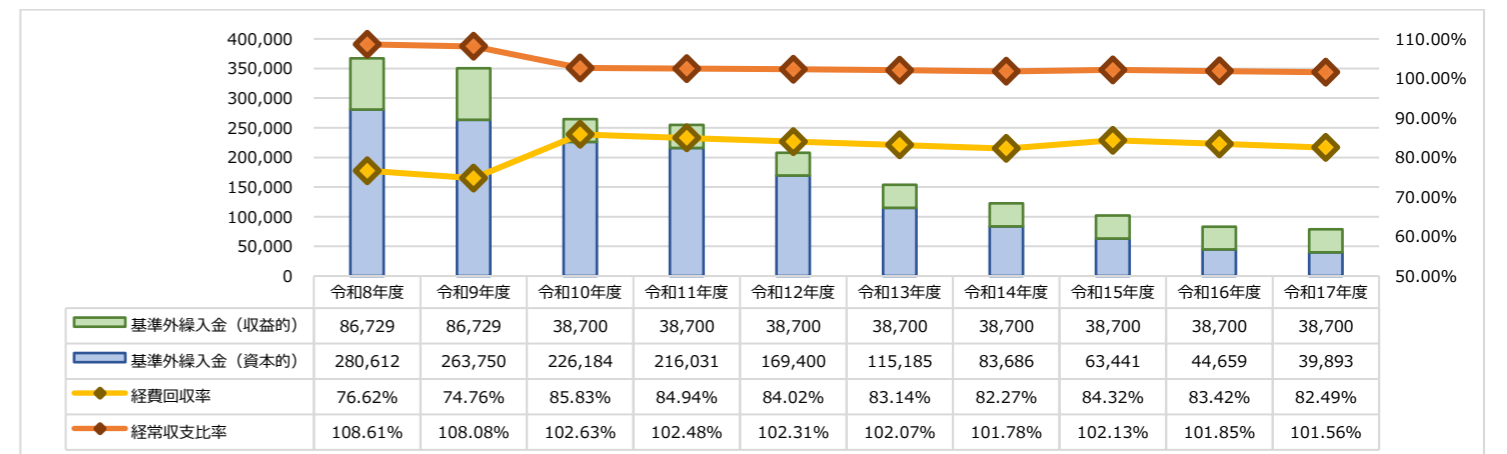
【結論】

両シミュレーションパターンは計画期間内で基準外繰入金の削減、経常収支比率100%以上、経費回収率の向上を達成できます。両シミュレーションパターンを基に、使用料改定の実施や基準外繰入金の削減について検討していきます。

【シミュレーションパターン①】



【シミュレーションパターン②】



【各指標の推移（2事業合算）】

使用料収入（千円）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
現状予測に基づく投資・財政計画	139,002	135,887	134,064	132,195	130,289	128,377	126,404	124,658	122,943	121,152	119,335	117,500
シミュレーション①	139,002	135,887	134,064	132,195	175,890	173,309	170,645	168,288	165,973	163,556	161,102	158,625
シミュレーション②	139,002	135,887	134,064	132,195	162,862	160,471	158,005	155,823	153,679	151,524	149,368	147,212

収益的収支（千円）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
現状予測に基づく投資・財政計画	53,851	47,284	50,371	47,030	41,734	38,158	34,580	31,119	27,357	23,397	19,660	15,855
シミュレーション①	53,851	47,284	50,371	47,030	18,511	17,123	15,790	14,427	12,791	11,008	9,510	7,957
シミュレーション②	53,851	47,284	50,371	47,030	15,237	13,910	12,640	11,335	9,754	11,752	10,241	8,673

経常収支比率	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
現状予測に基づく投資・財政計画	110.96%	107.90%	108.61%	108.08%	107.20%	106.80%	106.31%	105.69%	104.98%	104.24%	103.55%	102.85%
シミュレーション①	110.96%	107.90%	108.61%	108.08%	103.20%	103.05%	102.88%	102.64%	102.33%	102.00%	101.72%	101.43%
シミュレーション②	110.96%	107.90%	108.61%	108.08%	102.63%	102.48%	102.31%	102.07%	101.78%	102.13%	101.85%	101.56%

経費回収率	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
現状予測に基づく投資・財政計画	83.05%	76.30%	76.62%	74.76%	72.90%	71.08%	69.24%	67.56%	65.92%	64.27%	62.62%	61.00%
シミュレーション①	83.05%	76.30%	76.62%	74.76%	88.16%	87.28%	86.38%	85.51%	84.65%	83.75%	82.85%	81.92%
シミュレーション②	83.05%	76.30%	76.62%	74.76%	85.83%	84.94%	84.02%	83.14%	82.27%	84.32%	83.42%	82.49%

収益的収支 基準外繰入金の推移（千円）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
現状予測に基づく投資・財政計画	91,343	86,729	86,729	86,729	86,729	86,729	86,729	86,729	86,729	86,729	86,729	86,729
シミュレーション①	91,343	86,729	86,729	86,729	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700
シミュレーション②	91,343	86,729	86,729	86,729	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700

資本的収支 基準外繰入金の推移（千円）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
現状予測に基づく投資・財政計画	284,801	288,228	280,612	263,750	226,184	216,031	169,400	115,185	83,686	63,441	44,659	39,893
シミュレーション①	284,801	288,228	280,612	263,750	226,184	216,031	169,400	115,185	83,686	63,441	44,659	39,893
シミュレーション②	284,801	288,228	280,612	263,750	226,184	216,031	169,400	115,185	83,686	63,441	44,659	39,893